

平成30年度のスタートにあたって

教育長新学期メッセージ

記録的な寒さが続いた冬を熱く盛り上げた平昌オリンピック・パラリンピックも閉会しました。活躍した多くの選手の姿に勇気をもらい感動されたのではないのでしょうか。競技を終えた選手の言葉には「支えてくれた人たちへの感謝の気持ち」が込められていました。他者と支え合いながら成長していくこと、支えてくれた人に感謝すること。この姿が大切ではないかと感じております。

さて、新たな気持ちと決意でスタートラインに立つ時期を迎えました。今年度も「自ら学び、心豊かに生きる人」の育成をめざした教育を充実、発展させてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

一人ひとりを大切にされた教育

新しい学年となり、新しい先生、新しい仲間に出会えた始業式。希望や期待に胸をふくらませた子どもたちが足を踏み入れた新しい教室。この教室が、子どもたちにとって安心できるあたたかな居場所となるよう、一人ひとりを大切にされた教育に努めます。

様々な場面で子どもたち一人ひとりが主役となり、互いに助け合い、違いを尊重する場面を積極的につくることによって、自分の存在自体が尊いことを感じられるような、充実した教育活動を展開してまいります。



自ら学び、豊かな心を育む教育

主体的に考え、自己の思いや気持ちを適切に表現し、行動できる児童・生徒を育成することに努めます。そのために、「基礎的・基本的な知識や技能」を身に付け、それらを活用しながら「自ら学び、自ら考える力」を学習や行事などの様々な活動を通して育むことができる教育に取り組んでまいります。



また、子どもたちが互いに尊重し、支え合いながら共により良く生きようとする態度、他人を思いやる心や生命を尊重する心、自然や美しいものに感動する心など、豊かな心の育成に努めます。

相模原市教育委員会 教育長 野村 謙一

ご家庭で・・・

生活習慣を身に付けましょう

一日の時間の使い方を見直し、携帯電話やスマートフォンの使い方、帰宅後の時間の過ごし方について考えてみましょう。生活習慣は、子どもの心と体の健康、体力や学力にも影響します。

家庭学習に取り組んでみましょう

家庭学習を行うことは、宿題や予習、復習で学習を補うことだけではなく、将来にわたって学習の習慣を身に付けることにもつながります。